

喀痰吸引等実施のための研修カリキュラム

	日付	時間	時間	科目名	主な内容		講師		
1	8/1	8:30 ~ 9:00	0.5	開講式・オリエンテーション	開講式・オリエンテーション	-	宇治野由美子		
		9:00 ~ 10:30	1.5	1. 人間と社会	①介護職員と医療的ケア ②介護福祉士等が喀痰吸引を行うことに係る制度	0.5 1.0			
		10:40 ~ 12:40	2.0	2. 保健医療制度とチーム医療	①保健医療に関する制度 ②医行為に関係する法律 ③チーム医療と介護職員との連携	1.0 0.5 0.5	宇治野由美子		
		13:40 ~ 17:50 10分休憩	4.0	3. 安全な療養生活	①喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 ②救急蘇生	2.0 2.0	橋口久代	田中一生 中畝地浩子	
2	8/8	9:30 ~ 12:10 10分休憩	2.5	4. 清潔保持と感染予防	①感染予防 ②職員の感染予防 ③療養環境の清潔、消毒法 ④滅菌と消毒	0.5 0.5 0.5 1.0	中園ゆきみ	寺田恭子	
		13:10 ~ 16:20 10分休憩	3.0	5. 健康状態の把握	①身体・精神の健康 ②健康状態を知る項目(パルシフなど) ③急変状態について	1.0 1.5 0.5	中園ゆきみ	寺田恭子	
3	8/22	9:00 ~ 11:40 10分休憩	2.5	6. 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論①	①呼吸のしくみとはたらき ②いつもと違う呼吸方法	1.5 1.0	永田桂子	あいら	
		12:40 ~ 17:30 20分休憩	4.5	6. 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論②	③喀痰吸引とは ④人工呼吸器と吸引 ⑤子供の吸引について ⑥吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1.0 2.0 1.0 0.5	永田桂子	あいら	
4	8/29	9:00 ~ 13:10 10分休憩	4.0	6. 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論③	⑦呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して) ⑧たんの吸引により生じる危険、事後の安全確認 ⑨急変、事故発生時の対応と事前対策	1.0 1.0 2.0	田中千秋	あいら	
5	9/5	8:30 ~ 12:10 10分休憩	3.5	7. 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説①	①たんの吸引で用いる器具・機材とそのしくみ、清潔の保持 ②吸引の技術と留意点	1.0 2.5	原田佳代(木藤恵)	原田佳代 田中一生	
		13:10 ~ 18:00 20分休憩	4.5	7. 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説②	②吸引の技術と留意点 ③たんの吸引に伴うケア ④報告及び記録	2.5 1.0 1.0	木藤恵(原田佳代)	木藤恵 坂元望	
6	9/12	9:30 ~ 12:10 10分休憩	2.5	8. 高齢者及び障害児・者の経管栄養概論①	①消化器系のしくみとはたらき ②消化・吸収とよくある消化器の症状	1.5 1.0	山田七生美	中畝地浩子	
		13:10 ~ 17:20 10分休憩	4.0	8. 高齢者及び障害児・者の経管栄養概論②	③経管栄養法とは ④注入する内容に関する知識 ⑤経管栄養実施上の留意点 ⑥子どもの経管栄養について	1.0 1.0 1.0 1.0	山田七生美	中畝地浩子	
7	9/19	9:00 ~ 12:40 10分休憩	3.5	8. 高齢者及び障害児・者の経管栄養概論③	⑦経管栄養に関する感染と予防 ⑧経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 ⑨経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 ⑩急変・事故発生時の対応と事前対策	1.0 0.5 1.0 1.0	藤田美香	堀川喜代美 中野菜月 (平成30年度から)	
		13:40 ~ 16:50 10分休憩	3.0	9. 高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説①	①経管栄養で用いる器具、器材とそのしくみ ②経管栄養の技術と留意点	1.0 2.0	藤田美香	堀川喜代美 中野菜月 (平成30年度から)	
8	9/26	9:00 ~ 12:10 10分休憩	3.0	9. 高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説②	②経管栄養の技術と留意点	3.0	藤田美香		
		13:10 ~ 15:10	2.0	9. 高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説③	③経管栄養に必要なケア ④報告及び記録	1.0 1.0	藤田美香		
		15:20 ~ 16:20	-	演習・実地研修にあたっての留意事項			-	宇治野由美子	
演習	10/5 10 12	8:00 ~ 17:00	8.0	グループ演習 1日につき15名ずつ 4日間にかけて実施。	口腔内の喀痰吸引	5回以上	8.0	指導看護師 ※	
					鼻腔内の喀痰吸引	5回以上			
					気管カニューレ内部の喀痰吸引	5回以上			
					胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5回以上			
					上記(半固形)	5回以上			
					経鼻胃管栄養	5回以上			
救急蘇生法	1回以上								
試験	10/17	10:00 ~ 11:30	1.5	筆記試験 (50問: 四者択一式)					

※指導看護師

永田桂子・山田七生美・中園ゆきみ・原田佳代・木藤恵・宇治野由美子・田中千秋・藤田美香・成枝こずえ・寺田恭子・橋口久代  
田中一生・中畝地浩子・坂元望・堀川喜代美・中野菜月・柳田和江・小宮路さとみ・西健太郎(順不同)